

学校だより



《めざす子ども像》
進んで考え、自ら学ぶ子ども
心豊かで思いやりのある子ども
ねばり強くがんばる子ども

令和3年5月20日（木） No.5

（文責：須藤）

5月の生活目標：気持ちのよいあいさつをしよう

最速 梅雨入り



5月15日には、四国地方が梅雨入りしたと発表されました。1951年の統計開始以降で最も早い梅雨入りで、平年より21日、昨年度より26日早いということでした。まだまだ、晴天の続くはずの5月にまさかの梅雨入りでした。子ども達は、外で遊べない日が多くなりそうですが、雨の日の過ごし方に気を付けて安全に学校生活を送りたいと思います。

「コンテナ生姜コンテスト」に向けて

5月11日（火）に今年度もJA高知県四万十管内の子ども達に農業の大切さ、すばらしさを体験してもらうことを目的として3年生が生姜の植え付けを行いました。

JAの森本さん、西井さん、農家生産者の鬼頭さん、津野さんに来ていただき、それぞれコンテナに分かれ、新聞の置き方、肥料の混ぜ方、生姜の置き方等教えていただきながら楽しく植えることができました。植え付けの後には、校舎南側に運び、水をたっぷりあげました。

最後に、鬼頭さんから「帰りには必ず見に来ること。木くずが白っぽくなったら水をかけること。夏休みもしっかり水やりをすること。」などお話がありました。6月末か7月初めには芽がでてくるそうです。

11月のコンテストまで子ども達でしっかりお世話をしてほしいと思います。頑張りましょう！そうめんが食べなくなる季節になってきました。四万十町産の生姜をたっぷり入れて食べると美味しさがアップしますね。



この生姜がどれだけ大きくなるか楽しみですね



植え付けた真ん中にたっぷり水をあげました

じゅもん 魔法の呪文は・・・

「まほうのじゅもん、もんぱぱ、もんまま、もんにいさんはちからもち」

5月14日（金）1年生が、筆育もんちゃん「えんぴつ教室」を行いました。講師には、えほんの店「コッコ・サン」の森本ちかさんをお迎えして正しい鉛筆の持ち方を教えていただきました。

上の文は、授業の中で何度も出てきた指（持ち方）を表す呪文です。三角えんぴつを使い、鉛筆の持つ位置が正しいかを一人ずつ見てもらいました。床に足の裏をしっかりと着け、姿勢よく正しい持ち方を1年生全員ができていました。

また、脇を閉めることや手首を使うことなども、楽しみながら習うことができました。えんぴつを正しく持つことによって筆圧もかかりますし、手首も上手に使うことができます。一度自分の持ち方に慣れてしまうと、変えるためにはとても苦労しますが、正しく持つことで文字の形（整った文字に）は必ず変わってきます。学校でも指導をしていきますが、ご家庭でも子どもさんの持ち方を再度確認してみてください。よろしくお願いします。



この事業には、地元の企業である大正の田邊建設さん・四万十うなぎさんにご協力をいただいております。

5月参観日のご案内

明日は、今年度2回目の参観日です。各学年の授業参観後、講演会も予定しております。たくさんのご参加をお待ちしています。

(1) 授業参観 13:25～14:10【各教室】

(2) 講演 14:20～15:20【体育館】

(3) 学級懇談 15:30～16:30【各教室】

講師：高知県教育委員会 生涯学習課
課長補佐 川上 確也 氏

演題：『子どもの成長と生活習慣』



ビオトープに
咲いています(^▽^)/

